

4-③高瀬川の環境を守る

(具体的な取組)

- ・高瀬川のホタルの生息環境を守る活動、花や緑の活動を行う
- ・護岸の安全性を高めるよう、行政や関係機関等に働き掛ける

4-④災害に強い環境をつくる

(具体的な取組)

- ・災害時に高瀬川の水を活用できるようにする

4-④災害に強い環境をつくる

(具体的な取組)

- ・ひと・まち交流館「京都」の防災機能を充実するよう、行政や関係機関等に働き掛ける

4-④災害に強い環境をつくる

(具体的な取組)

- ・正面公園に井戸や防災かまどベンチなど、防災機能を充実する

3-①袋路（行き止まりの路地）や細い路地の安全性を高める

(具体的な取組)

- ・袋路（行き止まり路地）で2方向避難ができるようにする
- ・袋路（行き止まり路地）や細い路地の入口部の建物等を安全にする

3-②日頃から「みち」をきちんと管理する

(具体的な取組)

- ・自転車や植木など、自宅の周りを整理・整頓する。路地の適正管理を呼び掛ける
- ・高齢者や車イス利用者が通りやすくする
- ・路上駐車を少なくする
- ・車や自転車にゆっくりな運転、安全運転を呼び掛ける

3-③避難所などへの避難経路を安全にする

(具体的な取組)

- ・危険なブロック塀を改善する、高瀬川沿いの木を適切に管理する
- ・災害時に住民の避難を支える学区の主要な道路など、避難経路の耐震化や防火改修を進める

市の広域的な幹線道路

五条通、河原町通、七条通は、京都市全体において、災害時の救援活動や物資輸送を支える重要な道路

学区の主要な幹線道路

木屋町通や西木屋町通、正面通、上の口通は、市の広域的な幹線道路同士を繋ぎ、日常生活や災害時の避難を支える学区の重要な道路

4-②「地域の集合場所」を共有する

(具体的な取組)

- ・町内会の掲示版などに「地域の集合場所」が分かる『防災まちづくりマップ』などを設置する
- ・路地の愛称、「地域の集合場所」などを共有する

4-④災害に強い環境をつくる

(具体的な取組)

- ・鴨川の水害対策を進めるよう、行政や関係機関等に働き掛ける

→ 通り抜けができる路地

→ 通り抜けができない路地（袋路）

■ 袋路(突き当たりが建物)

□ トンネル路地

歩道 地域の集合場所

避難所（ひと・まち交流館 京都）

防災倉庫

公園

神社・お寺・公共施設等

駐車場・空き地等



0 50 100m

図 防災まちづくり方針図